



市の健康課題「高血圧」を考える



問 市 健康づくり課(山東庁舎) ☎ 55-8105 FAX 55-2406

高血圧とは、慢性的に正常よりも血圧が高い状態のことをいいます。今回、健診結果や新規介護認定者のデータを基に、市の健康課題である高血圧について分析しました。

●健診受診者の状況から分かったこと

米原市特定健診受診者のうち
高血圧(140/90mmHg以上)の人の割合(H28)



●新規介護認定者の状況から分かったこと

米原市における新規介護認定者の原因疾患(H28)
※原因疾患の重複あり



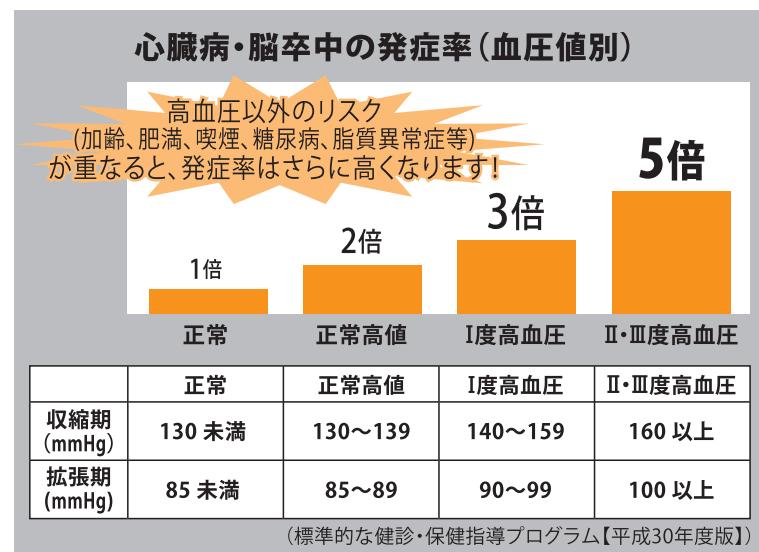
介護の原因疾患として最も多いのが**高血圧(20.8%)**
次いで心疾患(14%)、脳血管疾患(11.7%)

高血圧は重大な病気を引き起こすリスクがあります

ほとんどの場合、高血圧による自覚症状はありませんが、高血圧が長期に続くと、血管の内側を傷つけることで、血管が硬くなったり(動脈硬化)、血管が狭くなってしまいます(狭窄・閉塞)。

このようにして血管の障害が進行すると、脳卒中・心臓病を引き起こしたり、腎不全による人工透析が必要となることがあります。

また、高血圧は認知症も引き起こしやすく、これらの病気が原因で寝たきりになり、介護が必要になったり、死に至ることもあります。



高血圧の発症や重症化を予防するために

●予防には減塩が効果的！

1日の目標量

男 性 8g 未満
女 性 7g 未満
高血圧の人 6g 未満

減塩



●自分の血圧を知り、自分の健康を守りましょう！

血圧は自分で測定できる健康の指標です。自覚症状の有無に関わらず、自分自身の健康を守るために、血圧を通じて自分の体を知ることが大切です。

10月の健診日程は
p14に掲載！

●健康診断を受けましょう！

血管を傷める危険因子は、高血圧のほか、糖尿病や脂質異常症などがありますが、これらは血液検査をしなければ見つけることができません。

市の集団健診では、血圧の測定や血液検査を行っています。まだ受診していない人はお早めにお越しください。

いつまでも元気でいるために、健診を受けて自分の体としっかり向き合いましょう。